

SHIMABARA

発行 社会福祉法人島原市社会福祉協議会

島原市霊南一丁目17番地 (島原市福祉センター) TEL 0957-63-3855

島原市有明町大三東戊1352番地1 (島原市有明福祉センター1階) TEL 0957-65-9090

ボランティア・民生委員

社協が連携

ホームページ http://www.shimabara-shakyo.or.jp メール info@shimabara-shakyo.or.jp

「点検してもらって安心しました」

11月1日にガス器具の安全 安全点検と安否確認を目的 ひとりぐらし高齢者家庭の し関係業者の協力を得て、 10月28日に電気器具、

点検を行いました。

した。 蛍光灯の無償交換を行点検や電気器具の軽修

えに蛍光灯まで交換してもは「点検をしてもらったう 点検を受けた高齢者 たいへん感謝してい から

年部と九州電力島原営業所

島原電気工事協同組合青

電気器具点検

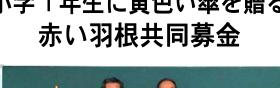
生委員の案内で55件の高齢ティアとして協力。担当民のスタッフ21人が、ボラン 者宅を訪問しブレーカーの

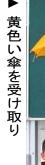
と喜び 明るくなりました。」なり、部屋も気持ちも の声が聞

するスタッフとそれをガスコンロ内部を清掃 見守る高齢者



小学1年生に黄色い傘を贈る





湯沸かし器の着火状況 を確認するスタッフ

記念撮影をする 第三小学校1 年 生

」と大きな声

で お使が校

10月1日から12月31日ま 実施していますが、島原市 社会福祉協議会では募金の 配分金を活用し、児童の を願い、毎年市内の小学1 でかな成長と交通事故防止 でかます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 で黄色い^へ 代表し島^に まし ました。 た。 傘原刊 率の贈呈式を行い原市立第三小学校 日、市内の10校を 大切には「ありる三小学 りの い校を つ1止健の市をま

点検状況を高齢者にていねいに説明しながら 蛍光灯を交換する点検スタッフ

着火状況の確認、ホースのの炎の調整、湯沸かし器のの高齢者宅を訪問し、コン 担当民生委員の案内で8件所がボランティアで協力。 償で行いました。点検を受たホースや電池の交換を無 点検などを行い、 青年部と西部ガス島原営業 点検スタッフには長 「自分ではで いただき助 古くなったし器の コン

 \mathcal{O}

0

~講演会のお知らせ~

みんなで、 まち(地域)の底力を引き出そう!

地域づくりのリーダー・関係団体が協力するためのヒント

島原市社会福祉協議会では、まち(地域)づくりのための講演会を開催 します。興味のある方はどなたでも参加できます。

ととき ひろし

講師 十時が裕の氏 <講師プロフィール>福岡市地域活動アドバイザー、 早良区小田部小学校区自治会長。

独自の視点で、まちづくりを楽しく学び、実行してい く取り組みをわかりやすく伝授。地元福岡でも長年自 治会長を務め、地域の活性化を具体的に提案、実践 ている。

●日 時: 平成24年2月12日(日) 13:30~16:00

場:島原市福祉センター(島原市霊南1丁目17) ●会

象: ①地区社協の関係者

②行政・教育関係の方、企業・団体の方

③地域づくりに関心のある方、ボランティア団体 その他興味のある方

●参加費:無料

●主 催:長崎県社会福祉協議会、島原市社会福祉協議会

●申込み問い合せ先

島原市社会福祉協議会 1610957-63-3855

をつくるため、

行った

第

10 1回 平成

17 地 23 7 市

日区

懇

2

ました

回か

なさんの参

が加を得り 多くの

年計民3画の

計民

きるだけ

市

内 7 域 福 地 区で懇談会を開催 祉 (活動) 曲 進



方を 者を 者と 月

たくさんの意見がだされ

誘導する還付金詐欺に注意

『以内に手続きが必要だ。指示する連絡先に電話するように』

『話があった。指示された連絡先に電話したところ通帳

われた。冷静になって考えてみるとおかしい。

●市役所等の職員を名乗り、医療費や

社会保険料等の還付金手続きのために

ATMへ誘導して送金させる「還付金

詐欺」が、2011年度に入り再び増

●全国で地域ごとに短時間・集中的に

ています。現在、自分の地域で

考えたり周囲に相談したりする余裕を与えません。

発生していなくても、今後注意が必要です。

62-9100) にご相談ください。

加しています。

市役所の職員を名乗る人物から「医療費の還付金があり、1時間

ュカードを持って金融機関でないところのATMに行くように言

「今日中」「1時間以内」などと還付手続きをせかし、冷静に

対策をとっているため、操作の様子が周囲から見過ごされがちな

不審に感じたら、すぐに警察署か島原市消費生活センタ

本多

|機関のATMコーナーでは声かけを行うなど振り込め詐欺

- やコンビニのATMへ誘導するケースが目立ちます。

と「地は

向域た

動計

地域福祉活動が大「地域短力や取り組み

い成策 22年 定に

度

けた

かい画

て平の

取りた話し

つを

カゝ 合

ま

育龄者,子供, 町内会

考え方 でそれ

(福祉計画)

祉

全 地

ての体域

原

市と共

同で

開催しまし

た。 を7

を進めているり方は

と電子機械科の2年齢者の指導のもと、 に挑戦。 機械

年目を迎えました。 的に実施され、今 2日間合わ を知り、食文化の伝承を、郷土料理の食材と作りを敬う気持ちを養うこととのふれあいを通し高齢 施され、今年で10食文化の伝承を料理の食材と作り せて34 人の スーパーやコンビニのATMに

目

雑煮と寒ざらし) をまねいて、郷-原工業高校で地1 に出された課題に対っ今回の懇談会は第1 環として、はこの講習会はな 局 26 日 と 懇談会は第1 工業高校で郷土料理 郷土料の 11 月 25 家庭 地 作りを 域 理(具の高齢者の高齢者の の高 科 して、 授 口 目 れ祉 (活動)計

| ションで交流をはかっぱ食の後に 気をもら ました。 高齢者は 味付けがとても上手でびた。生徒は「高齢者の方 くりしまし 「学生さん い心も体も温まり「学生さんから元した。」と話し、 クリ かり ま 0

まり

安 岩 白宮山寺坂島荒本 石 荒 永英 井崎﨑田田田 章忠道 男 美子則洪智文人昭

大南三柏 柏 乙町乙町

ミキ

、 ツ 広 美 壽 タ ヱ 子 ヱ

宏

目

東野町甲

木浩之大田栄子 本

大湯大大中南城宇下中下江手手町柏内土宮町町甲原原 野二町町町町町 目

梅井山田園松野藤津上田浦田文好 記裕 田前男子博 司子 朝子 有馬 西念 八 寺 湯 前 大 浦 片幡 中 江 浜 下 田 町 町 町 町 丁 二 青葉 原口 町カ町町町町町 町町 目

目

社 会福 あ 平 り 成 23 年 が

何の自行

考えました。 何かなどをグループごとにのか、一緒にできることは自分や地域では何ができるとけ行政の役割はどこまでか、

とうござ

い

ま

 \Box

Ė

6

月 23 日

平

成

23

年

11

月

24

日

称

は 略

さ

せて

1

た

だ

き

ま

す

各地区2回の \mathcal{O}

なり 画 は、 い悪談会で話 ます。 たし、「反地 一映さ

町

真野草森坪田明 新 坂本 郎 親和 青折近 橋 幡

大下町

荒柴片濱若稲内林高松・佐下 木田山田杉田田田木本田藤村 玉 ミ安寿千フ将ゆ 和寛イ 安野増 倍田 り きリ 野増木宮木横平 田田田崎下山 きリ長公良幸博 本 田田谷前柴 田丸島 博耕武 イ り進義治子 サ子 さらこ ヨコ 子 ツ 大前山福礫寺先古湯上本坂湊青白下霊湯城大湯下北弁大宇大三浜寺岡石町魁丁江新光上町葉土川南江内下江折原天三土三東町町市原町丁丁寺町町町尻二甲二町甲橋町町東町丁丁町「二町町丁」目目 大 北 杉 津 霊 三 門 町 町 一 霊 六津 門 南 ツ 町 内 丁 町 目

荒中伊太中本木村藤田明勝厚一博子吉志 下福奥坂口正常 吉川電気 多英 宏雄和秀ツ正隆商清エ 如 佐 谷

濱田

円玉寄: 付 城 新 元 船 橋 町 下 折橋 町 白土桃 Ш 目 目

月会代表 力 般寄付

大三東乙 千葉県四街 \Box 千鶴 子 道

本多ス

ミ子

男 篤

目

原町町丁町町川東丙町町二人 目

三松林入吉城佐吉髙平島橋徳町井徳松内梅長山杉橋尾川寺松池堀本宇原川 江田臺藤田木野峯村永田村永川村園谷口野本﨑﨑中永田田田土勝 国泰義民 秀史昌チ俊紀真利 ス文千和弁雅綾忠勝 健美 浅徳實隆隆春部宏子郎子工栄代吾文清マ子里徳礼一子雄巳稔三代登日宏 子

亍 目 目 目